



竜北通信 高岩

甲斐市立竜王北中学校
学校だより
発行 校長 依田宏記
令和3年度 第9号
2021.12.22

道

校長室の壁に「道」というタイトルの詩が貼られています。どの校長先生が貼られたのか、いつごろから貼られてあるのか、まったくわかりません。作者も書かれていませんので、インターネットで検索してみたところ、松下幸之助さんが書かれたものだということがわかりました。松下幸之助さんは、1894年生まれの実業家・発明家です。松下電器産業（現在のパナソニック）の創業者で、「経営の神様」とも呼ばれています。また、著述家としても知られ、倫理教育や出版業にも進出しました。さらに1980年に開いた「松下政経塾」は著名な政治家を多数輩出しました。1989年、94歳で亡くなりましたが、現在もその考え方は多くの人たちに刺激を与えています。その詩を皆さんにも紹介したいと思います。

感染症対策と免疫力アップに

「ねこのしっぽ」

- ね：ねる・睡眠をしっかりとる
- こ：こまめに手を洗う
- の：飲み物・水分補給
- し：食事・三食しっかり食べる
- つ：強い体・適度な運動を
- ほ：ポジティブな明るい気持ちで

自分には自分に与えられた道がある。
天との尊い道がある。
どんな道かは知らないが、ほかの人には歩めない。
自分だけしか歩めない、二度と歩めぬかけがないこの道。
広い時もある。せまい時もある。のぼりもあればくだりもある。
坦々とした時もあれば、かきわけかきわけ汗する時もある。
この道が果たしてよいのか悪いのか、思案にあまる時もあるう。
なぐさめを求めなくなる時もあるう。
しかし、所詮はこの道しかないのではないか。
あきらめると言うのではない。
いま立っているこの道、いま歩んでいるこの道、ともかくもこの道を休まずに歩むことである。
自分だけしか歩めない大事な道ではないか。
自分だけに与えられているかけがないこの道ではないか。
他人の道に心をうばわれ、思案にくれて立ちすくんでいても、道は少しもひらけぬ。
道をひらくためには、まず歩まねばならぬ。
心を定め、懸命に歩まねばならぬ。
それがたとえ遠い道のように思えても、休まず歩む姿からは必ず新たな道がひらけてくる。
深い喜びも生まれてくる。

道

松下幸之助



「道」をテーマにした詩は他にもたくさんあります。それらには、私たちが何かで迷ったり悩んだりしたときに、進むべき方向を示してくれるものが数多くあります。冬休みに、自分の今の心境にあった詩を探してみてください。もしかすると一生の伴となる詩に巡り合えるかもしれません。

感染症対策についてお願い

(油断せず引き続きご協力ください)

- 各家庭において検温と体調チェックを行い、発熱や咳、倦怠感があるなど体調不良時は登校させないようお願いいたします。「健康チェック表」の記入確認もお願いいたします。
- 同居のご家族の皆様も、毎日の体調確認に取り組んでいただくとともに、心配な症状がある場合には生徒の登校についてもご配慮ください。
- 生徒本人や同居のご家族が濃厚接触者に指定されたり、PCR検査を受けることになったときには、学校に連絡をお願いします。年末年始も含め休日は甲斐市役所（055-276-2111）に、学校に緊急の連絡を取りたい」と伝え、学校名・学年・氏名・連絡先の電話番号のみ伝えてください。

どうぞ良い年をお迎えください。